

分野1 「痛み」	シンポジウム	新規オピオイド鎮痛薬の特徴と使い方
	シンポジウム	認知症高齢者の痛みの評価と治療方針の決定
	シンポジウム	がんサバイバーの慢性疼痛に対するオピオイドの使用
	シンポジウム	腕神経叢浸潤症候群による難治性疼痛 Pros&Cons
	シンポジウム	小児の痛みをどうするか
	シンポジウム	こうやる！がん疼痛に対するインターベンション治療
分野2 「痛み以外の身体症状・治療」	講演	取れない痛みに対してどう対応するか
	シンポジウム	変化するがん治療を緩和ケアがサポートするには～進歩するがん薬物療法とともに歩む支持療法～
	シンポジウム	呼吸困難緩和のための実践～他施設での実践から学ぶ～
	シンポジウム	Steroid! Or Not? -ステロイドを科学する-
	シンポジウム	「がん患者の静脈血栓塞栓症に対する抗凝固療法」～新規抗凝固薬の登場でがん医療の現場は変わったか?～
	シンポジウム	皮下注射で症状緩和はほどまで可能か～オピオイド以外の薬剤の可能性を探る～
	講演	眩暈・吃逆・掻痒感－エビデンスの少ない症状のこれまでとこれから－
分野3 「精神・心理・社会的ケア・終末期・倫理的問題」	講演	オピオイド誘発性便秘症に対する治療戦略
	シンポジウム	鼎談：死にゆく患者を前にして～わたしの流儀～
	シンポジウム	終末期のケアのエビデンス
	シンポジウム	今晚どうする？せん妄対策道しるべ
	シンポジウム	認知症を抱えるがん患者と家族のサポート、倫理的課題
	シンポジウム	「悪い知らせを伝える」コミュニケーションガイドライン
	シンポジウム	アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の本質である「コミュニケーション」のきっかけ作り
	シンポジウム	病院でもない、自宅でもない場でがん患者を支える
	講演	ACP総論
	講演	複雑ながん患者の心理を読み解き、寄り添う～行動経済学観点からみた意思決定支援～
分野4 「チーム医療・多職種協働」	講演	ディグニティセラピーのその後。そして、人生の意味に焦点を当てた精神療法
	シンポジウム	外来がん医療と緩和医療の統合～ライブカンファで考える多職種連携
	シンポジウム	看護ケアの最新エビデンスup to date
	シンポジウム	がん治療・緩和ケアにおける栄養と運動のUP TO DATE
	シンポジウム	そろそろがん治療終結？そんなときどうする？～看護師に求められる調整の極意～
	シンポジウム	「緩和ケアとがんロコモ～がん治療における運動器診療との連携～」
	シンポジウム	薬にまつわる多施設連携 ～施設特性による薬物療法の工夫～
	講演	がん患者に対する地域でのリハビリテーション
分野5 「地域・在宅緩和ケアと特定集団に対する緩和ケア」	講演	緩和ケア提供者が知っておくべき家族性腫瘍の課題口遺伝子診断により家族性腫瘍と診断された患者や家族にどのようなチーム医療を提供するか～
	シンポジウム	心不全緩和ケアのこれから
	シンポジウム	小児緩和ケアからのメッセージ～非がん疾患への関わりとこれからのありかたについて～
	シンポジウム	慢性呼吸器疾患における呼吸困難のマネジメント
	シンポジウム	地域で多職種が関わると安心が増える（もしくは「介護・福祉スタッフと共に取り組む緩和ケア」
	シンポジウム	子どもたちに緩和ケアを届けるために ～小児専門ではない緩和ケアチームが小児患者に関わるために大切にしていること～
	講演	老化による衰弱や認知症等、超高齢者のEOLにおける緩和ケア・アプローチ
分野6 「教育・啓発・緩和ケアデリバリー・研究」	シンポジウム	苦痛のスクリーニングは患者に利益をもたらしたか？
	シンポジウム	緩和ケア病棟・在宅緩和ケアに求められる新しい役割
	シンポジウム	がん教育における緩和ケア
	シンポジウム	緩和ケアの質を高めるためにチーム・病棟・地域が取り組むこと
	講演	若手緩和ケア医に聞くSNSを用いた学びとネットワーク
	講演	わかる！できる！混合研究法 Discover and be good at Mixed Methods Approaches
	症例検討ワークショップ	ACPの話し合いを開始しながらも終末期の意向が確認できないまま看取りとなった心不全患者への関わり
	症例検討ワークショップ	認知機能障害による離院のため、施設管理及び強制退院に至った症例
	シンポジウム	Advance Care Planning: Current status and How to implement in clinical practice.
	シンポジウム	Role of End-of-Life Practice: Treatment withdrawal, palliative sedation, physician-assisted suicide and euthanasia.
International Session	講演	メルカグテンの臨床研究に関する着眼と研究実行の際の工夫、など。これまでの彼の行ってきた研究を振り返って
	講演	研究結果をどのように現場に還元していくか？Mixed-methodの手法の事や政策研究の事を絡めて
その他	大会長企画	内布先生による特別講演
	シンポジウム	サルコペニア・悪液質から考える緩和ケアと食・栄養の接点～日本静脈経腸栄養学会との合同シンポジウム～
	職種別フォーラム	一緒に考えよう！ 切れ目のない緩和ケア提供のために 今、外来で求められる看護の役割～看護師～
	職種別フォーラム	緩和医療に用いられる新規薬剤の薬学的管理について～薬剤師～
	委員会企画	診療ガイドラインをより深く理解する-ガイドラインの位置づけとガイドライン事業の今後の方向性～ガイドライン統括委員会～
	委員会企画	消化器症状ガイドライン2017 ここが変わった～ガイドライン統括委員会 消化器症状ガイドライン改訂WPG～
	委員会企画	専門的な緩和ケアの質を高めていくために私たちが取り組むべきことについて考える-現場による取り組みと学会等によるシステムづくり～専門的・横断的緩和ケア推進委員会～
	委員会企画	みんなの緩和医療の現場はどうすれば良くなる？現場の問題抽出とエビデンス構築～診療報酬化までの道筋を探る～健康保険・介護保険委員会～
	委員会企画	日本緩和医療学会研究助成採択課題を通して考える緩和ケア研究の進め方～学術委員会～
	委員会企画	緩和ケア研修会のこれから-効率化を目指したeラーニングが導入されて～委託事業委員会～
	委員会企画	緩和ケアにおける結核の現状と課題～安全・感染委員会～
	委員会企画	2018年度ELNEC-Jコアカリキュラム指導者交流会～あなたも明日からやれる！ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラム～ELNEC-J WPG～
	委員会企画	利益相反の大切さを学ぼう～倫理・利益相反委員会～
	委員会企画	日本緩和医療学会 専門医・認定医制度概説～専門医認定・育成委員会～
	セミナー	GRACEセミナー